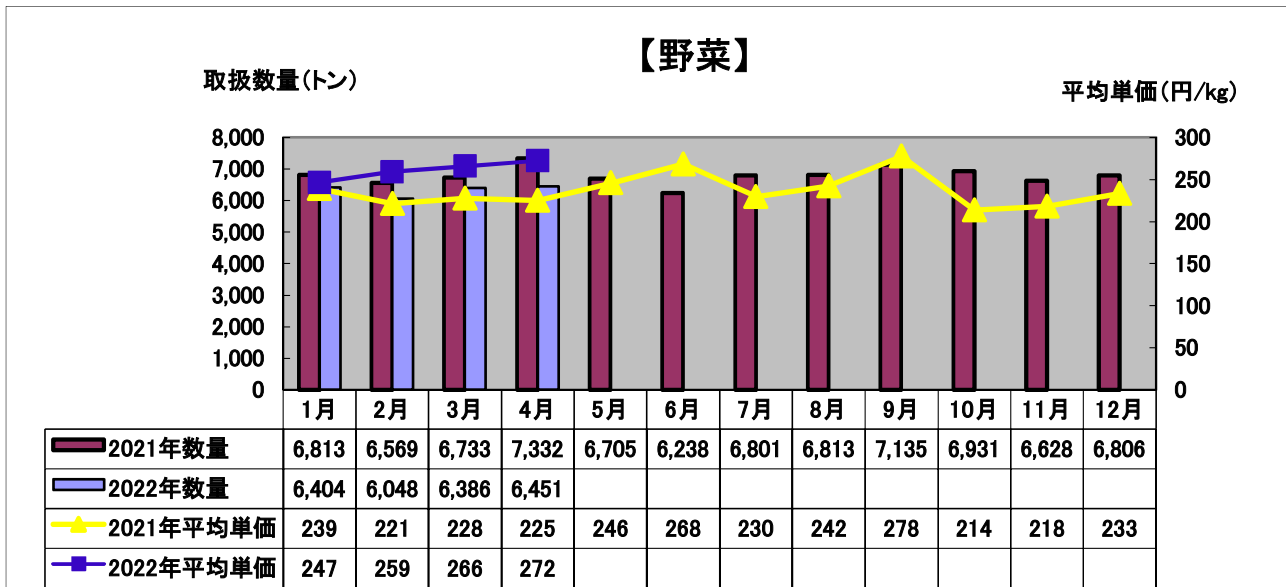
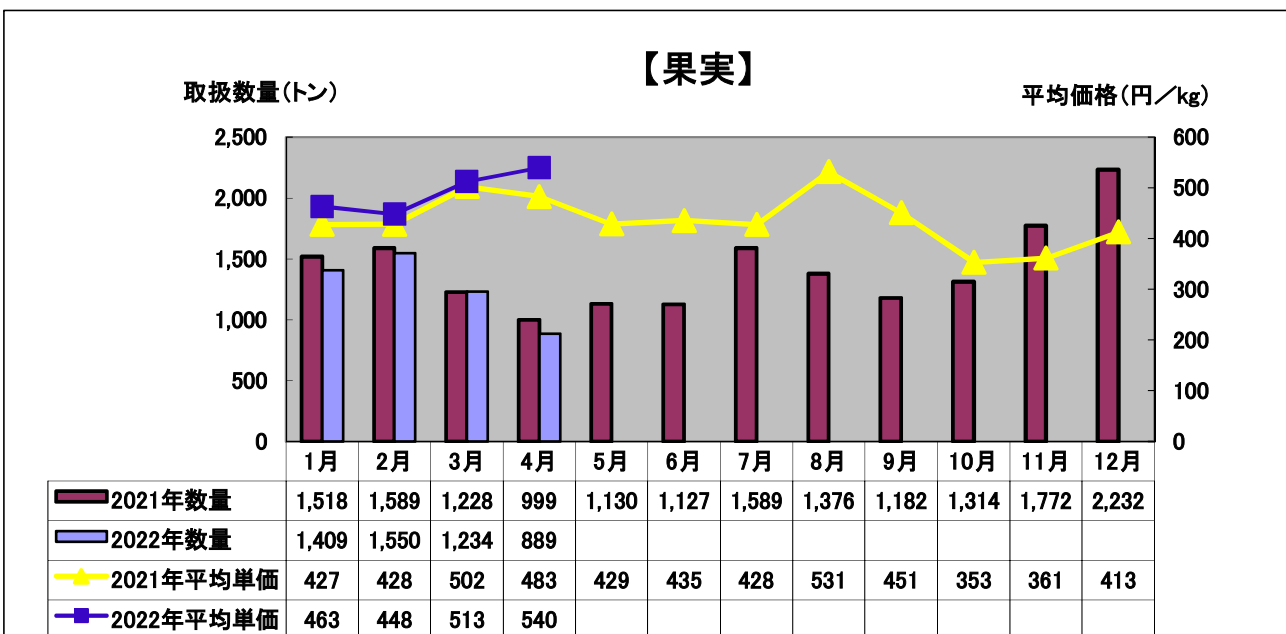


## 令和4年(2022年)4月 青果部 種類別市況



4月の野菜類は、適度に降雨もあり、前月の低温による生育不足は解消されたものの、下旬には曇雨天が多かったため、全体的に数量は減少し、単価は高く推移しました。

前年比数量 88.0%、単価 120.8%で終了しました。



4月の果実類は、晩柑類の切り上りが早く、西瓜、メロン等の果菜類が昨年より遅く、かつ、小玉傾向にあることから、箱数が伸びず、総体的な入荷は減少しました。

平均単価については、果実全般の相場が堅調に推移し、高く推移しました。

前年比数量 89.0%、単価 111.8%で終了しました。